

住宅づくりのノウハウ学べます！

木造建築科

木造建築科は県下で唯一、住宅の施工を基礎から学べる学校です。住宅ができるまでの課程を、学科や実習を通して分かりやすく学ぶことができます。



【 こんな事を学んでいます 】

木造建築科



<科の内容・特徴・特典>

住まいに興味があり、住宅づくりに関連する仕事に就きたい方を応援

What's
New

- ・住宅づくりに必要な知識や施工技術を一から学び、希望する仕事に就けるよう全面サポート！
- ・実際に家を建て上げることで、住まいづくり一連の知識や技術をリアルに学べる！
- ・リフォーム/リノベーション実習では、インテリアデザイナーによる室内空間を企画し実際に施工。環境に優しい素敵な住宅をプレゼンします！

☆特典☆

- ・建築士受験資格（二級建築士及び木造建築士）の受験資格を得られ、試験合格後の実務経験年数も7年から2年に短縮。
※受験資格・実務経験の短縮は高等学校卒業者が対象となります。
- ・仕事に必要な資格や安全衛生講習証を在学中に取得できます。（玉掛技能資格、足場作業など）

>>> 1年を通じた授業内容を写真とともに紹介します。

【学科授業】

「建築学科」（4月～12月）「建築製図」（9月～12月）

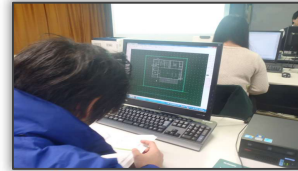
学科では、建築の構造から法規に至るまで、住宅の施工に必要な知識を学びます。建築製図では、住宅設計の基礎を学びます。手描きによる基本的な作図をはじめ、建築CADソフトを使った図面の製作を行います。



模型をつくり構造を学びます



手描きによる製図を学びます

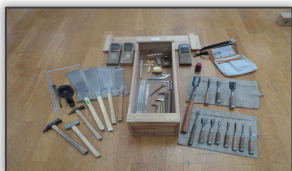


CADによる作図法を学びます

【実技授業】

「器工具使用法」（4月～5月）「工作実習」（6月～7月）

大工道具から機械工具に至るまで、その使い方から調整・保守の方法について、木造住宅の施工に必要な工作技術について学びます。



「木造建築施工実習」（8月～3月）

住宅が完成するまでの工程を、実際に模擬家屋を建て学びます。また、現場見学やインターンシップを体験して仕事について理解を深めます。

リフォーム/リノベーション実習では、住宅の増改築からインテリアデザイナー監修のもと、素敵な室内空間を企画し施工します。

【施工実習】



「安全衛生作業法」(通年)

施工現場における安全衛生管理の視点から安全衛生特別教育を学び、住宅の施工に必要な安全知識や技能を得ます。また、各種技能講習(玉掛け技能講習など)を受講し資格を取得します。



足場の組立て等特別教育



玉掛け技能講習

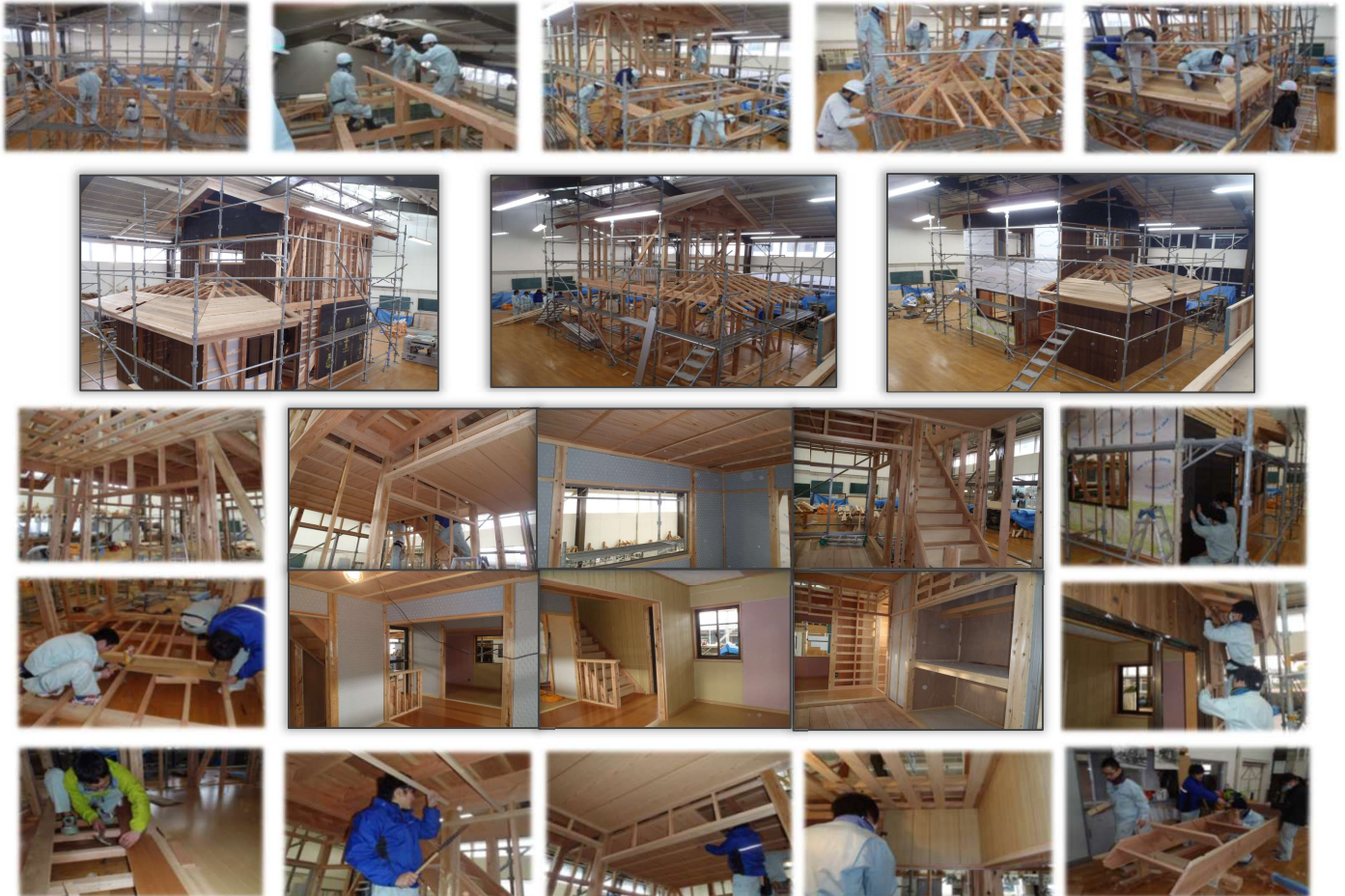


フルハーネス取扱い特別教育



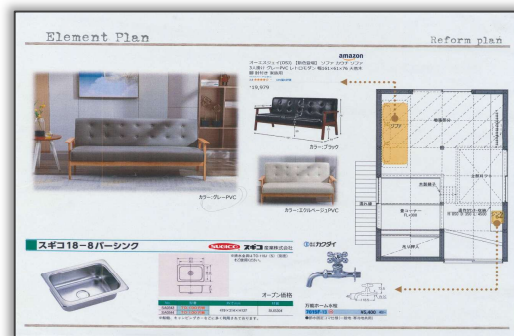
小型車両系特別教育

「模擬家屋の施工」木材加工から建前(木組み)、仕上げに至るまで*ユニバーサルデザイン住宅の計画及び施工を行う場合もあります



「リフォーム・リノベーション住宅の計画～施工」

リフォーム/リノベーション実習では、インテリアデザイナーによる室内空間を企画し実際に施工。環境に優しい素敵な住宅をプレゼンします！



プレゼンテーションボード





【現場実習・見学】（通年）、 【インターンシップ】（10月）

現場見学では、実際に建てられている住宅の施工現場を見学します。住宅施工を学ぶとともに、職人さんとの交流により仕事観を養います。インターンシップでは、実際に職場体験実習として企業派遣を行い、より実践的な仕事について学びます。



「その他」・文化財施設の見学、環境学習など





<就職について>

修了された方の多くの方は住宅施工の仕事をしていますが、住宅の設計や施工管理、住宅関連販売などに就職された方もおられます。最近では年齢や性別を問わず、女性の進出も増えてきました。

<担当指導員よりメッセージ>

求職される方で、建物や住まいづくりなど興味が有りましたら、お気軽にご相談ください。希望する仕事や就職についての相談から、具体的な訓練の内容について説明させていただきます。

【木造建築科についてQ&A】

Q 住宅の仕事や勉強って難しくないの？

A 基礎から分かりやすく学べるカリキュラムとなっています。住宅の仕事は幅広い分野があり、全てを学ぶことは一年では難しいです。木造建築科では仕事で必要となる部分に特化して学んでいきます。

Q 実習はきつくないの？

A 初めの方でも受講できる実習プログラムとなっています。体が慣れるまで段階を踏んで進んでいくため、特にきつく感じることはありません。

Q 女性でも訓練を受けることができるの？

A 過去にも多くの女性が訓練を受講され、住宅関連へ就職されています。
授業カリキュラムは建築大工専門のように感じられますが、実際は内容も施工系の仕事を中心として、さらに住宅の設計や住宅販売や事務などの仕事に就いていただけるような内容となっています。
☆インテリアデザイナーによる企画販売(プレゼンテーション)から施工までのノウハウを学ぶ点に於いては女性の方が得意である場合も多くあります。

Q 将来どんな仕事に就けるの？

A 主な就職先は
大工を含む住宅施工の仕事、住宅リフォームの仕事、住宅施工管理の仕事、住宅内外装施工の仕事、住宅関連商品の企画や販売の仕事、住宅設計の仕事、建築材料の加工や販売の仕事、その他 住宅に関係する様々な お仕事に就くことができます。

Q どんな資格が取れるの？

A 玉掛け技能講習や各種特別教育（足場の組立て作業、小型車両系建設機械運転など）を受講します。
更に木造建築科を修了すると、
「2級建築士」、「木造建築士」の受験資格について、試験受験資格年数が0年、試験合格後の実務経験を7年から2年に短縮することができます。
※ただし、実務経験の短縮は高等学校を卒業した者に限られます。

Q 一日の授業時間や休みは？

A 通常の時間割は「午前9時から午後4時35分までの7時限授業」です。休日は土日祝日、夏休み（約20日）、冬休み（約10日）、その他入校選考など指定訓練休などがあります。

>>最後にひとこと

木造建築科は、住宅や家づくりに興味があり、建築関係の仕事に就きたい方を応援します！
住宅づくりに必要な知識や技能を一から学べ、更に就職に必要な資格を取得することができます。
将来の夢に向かって一緒にがんばりましょう！

【主な就職先】

★大工を含む住宅施工の仕事

★住宅リフォームの仕事

★住宅設計管理の仕事

★住宅関連商品の企画や販売の仕事

★その他

住宅に関係する様々な仕事に就くことができます

<倉吉校 木造建築科>

1 入校状況

☆ 年度別入校者数

※ () 内の数値は新規高校卒業者数です

区 分	定 員	応募者			合格者			入校者				応募倍率	入校率	
		1次	2次		1次	2次		1次	2次	男	女			
令和4年度	10	6 (3)	3 (3)	3 (0)	3	3	0	2 (2)	2 (2)	0 (0)	2	0	0.60	20%
令和5年度	10	1 (0)	0	0	1	0	0	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0	1	0.10	10%
令和6年度	10	9 (0)	4 (4)	5 (2)	7	4	3	7 (6)	4 (4)	3 (2)	6	1	0.90	70%
平 均		5.3	2.3	2.7	3.7	2.3	1.0	3.3	1.7	2.0	2.4	0.7	0.53	33%

☆ 年代別入校者数

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合 計	構成比
10歳代	2	0	6	8	80%
20歳代	0	0	0	0	0%
30歳代	0	0	0	0	0%
40歳代	0	1	1	2	20%
50歳以上	0	0	0	0	0%
合 計	2	1	7	10	100%
平均年齢	18	40	21.4		

☆ 地域別入校者数

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計	構成比
西部	米子市	0	0	0	0%
	境港市	0	0	0	0%
	西伯郡	0	0	0	0%
	日野郡	0	0	0	0%
	計	0	0	0	0%
中部	倉吉市	0	0	2	20%
	東伯郡	1	1	2	40%
	計	1	1	4	60%
東部	鳥取市	1	0	2	30%
	岩美郡	0	0	0	0%
	八頭郡	0	0	1	10%
	計	1	0	3	10%
県 外	0	0	0	0	0%
総 合 計	2	1	7	10	100%

2 就職状況

☆ 年度別修了・就職者数

(令和5年3月31日現在)

区分	定員	入校者	入校者の学歴			修了者	就職者					
			中学卒	高校卒	その他		就職率	関連	県内			
令和2年度	10	4	0	3	1	4	4	100%	4	100%	4	100%
令和3年度	10	5	0	3	2	3	3	100%	3	100%	3	100%
令和4年度	10	2	0	2	0	2	2	100%	2	100%	2	100%
3年間合計		11	0	8	3	9	9	100%	9	100%	9	100%

☆ 主な就職先（順不同）

令和5年度

福山建築

令和4年度

(株) もりもと工務店

(株) 加登脇建設

令和3年度

(株) 河本建築工業

(株) 原田建設

(株) 中央建設

3 資格取得状況（令和5年度）

資格・試験名	受験者	合格者	合格率	主催・実施団体
玉掛け技能講習	0	0	—	(一社) 鳥取県労働基準協会
小型車両系建設機械特別教育	1	1	100%	産業人材育成センター
丸のこ等取扱い作業従事者特別教育	1	1	100%	
チェーンソーを用いて行う伐木等業務に係る特別教育	0	0	—	
足場の組立等特別教育	1	1	100%	
フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	1	1	100%	

【木造建築科】訓練生の諸経費等について ※(令和6年度参考)

教科書、作業服等の購入については当科で勘定し、集金は、入校後に行います。

※予定金額を記載しています。金額は実際と異なる場合があります

【教科書代】

品名	予定金額
建築Ⅰ 五訂版	1,320 円
建築Ⅱ 五訂版	2,365 円
建築Ⅲ 四訂版	1,310 円
建築Ⅳ 五訂版	2,178 円
建築Ⅴ 四訂版	576 円
建築概論 四訂版	1,650 円
建築生産概論 四訂版	1,364 円
木造建築実技教科書 改訂四版	1,980 円
建築の構造と構法 改訂版	3,520 円
高校生から始める Jwcad 建築製図入門	3,080 円
(予定) 合計	19,343 円

【作業服代】

品名	予定金額
長袖ブルゾン 1枚	4,000 円
長袖シャツ(夏用) 1枚	2,800 円
カーゴパンツ 1枚	2,900 円
作業帽 1帽	1,000 円
(予定) 合計	10,700 円

【道具類】は貸し出します。

① 教科書・作業服代の合計(予定金額)	¥30,043	オリエンテーション時に集金
---------------------	---------	---------------

【講習】

内容	予定金額	講習時期	備考
玉掛け技能講習 * 任意	23,650 円	5月上旬	労働基準協会主催 ※講習料は各自で振込みます

【特別教育】

内容	予定金額	講習時期	備考
足場の組立て等特別教育	800 円	5月下旬	倉吉校主催(費用はテキスト代のみ)

注)「* 任意」と表記の講習は希望される方のみとします。
尚、特別教育については、授業カリキュラムとして実施します。

② 特別教育等の合計(予定金額)	¥800	各講習申込時期に集金
------------------	------	------------

【その他の経費】

③ 災害傷害保険料	¥8,550	程度 (別途案内) * 入校日までに各個人で振り込み
-----------	--------	----------------------------

諸経費①②③の合計	¥39,393
-----------	---------

*** 各自で準備するもの**

作業靴(実習用: 平底の運動靴でも可※安全靴は不可)、上履き(校内用※スリッパ不可)、体育館シューズ(体育行事時)、タオル・ぞうきん各3枚、学習ノート、バインダファイル(資料整理用)×2冊程度→入校後案内します。

◆諸経費等について、ご不明な点などありましたら、下記までお問い合わせください。

鳥取県産業人材育成センター倉吉校 TEL 0858-26-2247 普通課程 普通訓練 木造建築科指導主任 田中 建作